



琉球大学と中南米県系人との未来連携を考える ～これまでの取り組み、今後の展望～

- 【日 時】 令和4年11月1日(火) 17:00～19:30
- 【場所・形式】 琉球大学全保連ステーション(大学会館)3階・ハイブリッド(対面+ZOOM)
- 【目 的】 第7回世界のウチナーンチュ大会開催に合わせ、当大会の目的でもある未来に向けた沖縄と中南米ウチナーンチュの連携について、様々な視点から考えることを目的とし、その中で琉球大学が果たすべき役割について討論形式で深めていく。
- 【対象者】 本学学生・教職員及び一般
- 【使用言語】 講演:日本語
パネルディスカッション:日本語、スペイン語及びポルトガル語(通訳あり)

プログラム	
司会: 金城 尚美 (国際地域創造学部 教授) トーマ クラウディア (医学研究科 准教授)	
開会挨拶	
17:00～17:05 (5分)	学 長 西田 陸
基調講演	
17:05～17:20 (15分)	「中南米の魅力と接し方」 元スペイン日本国大使館参事官兼領事、在ラスパルマス領事事務所所長 三輪 能弘
17:20～17:35 (15分)	「琉球大学による中南米県系人への移民調査」 琉球大学国際地域創造学部 教授 宮内 久光
17:35～17:50 (15分)	「中南米地域における防災の取組み」 LAC環境防災アドバイザー 伊良部 秀輔
17:50～18:05 (15分)	「県系人としての日本での歩み」 上智大学外国語学部ポルトガル語学科 准教授 儀保 ルシーラ悦子
18:05～18:20 (15分)	「沖縄留学経験」 ブエノス・アイレス国立大学建設学部・構造力学 助教授 宮城 エルネスト
18:20～18:35 (15分)	「ボリビア開拓記外伝」 代々木西脇ビルグループ 会長 渡邊 英樹
18:35～18:40 (5分)	質 疑 応 答
18:40～18:50 (10分)	休 憩
パネルディスカッション	
18:50～19:20 (30分)	ファシリテーター: カストロ ホワンホセ (工学部 教授) 大城 肇 (琉球大学 第16代学長) 牛窪 潔 (琉球大学 理事、副学長(地域貢献・国際交流・広報担当)) 三輪 能弘 儀保 ルシーラ悦子 渡邊 英樹 各沖縄県人会(ペルー、ボリビア、アルゼンチン、ブラジル)参加者
19:20～19:25 (5分)	質 疑 応 答
閉会挨拶	
19:25～19:30 (5分)	理事、副学長(地域貢献・国際交流・広報担当) 牛窪 潔